



五蔵会とは...

「酒処の名所 置賜(おきたま)を元気にしたい!」
 「酒蔵を通して、地域観光の活性化をはかりたい!」
 「地元の美味しい日本酒をもっと多くの人に味わってもらいたい!」
 そんな熱い想いを抱く蔵元から杜氏5人が集まってできたのが「五蔵会」です。
 近年、蔵のオーナーである蔵元自ら酒造りの責任者「杜氏」になって酒を造る蔵が増えてきました。
 いわゆる「蔵元杜氏」です。
 そんな蔵元杜氏の酒蔵がたくさんあるこの地域を「粋な蔵の里 おきたま」で命名しました。



■おきたま五蔵会・各蔵元の商品のご用命は、おきたま五蔵会加盟店のまるきち酒店(長井市)、ペニバースヤマシチ(白鷹町)、女子屋商店(川西町)でもお求め頂けます。

■お問い合わせ
 おきたま五蔵会事務局
 〒993-0084 山形県長井市栄町7-2「株式会社中央会館内」
 TEL.0238-84-1671 FAX.0238-84-1780

小さい蔵ならではの**手作りを基本に**、**淡れいで味のある酒を醸し出しています。**

長沼合名会社
 酒蔵の創業は大正5年、三代目だが、代々商売を続け、当主で十二代目になる。地元に愛され続ける「小枝」、代々受け継がれる当主の名を冠した「惣右衛門」、酵母、米、水のすべてを山形県産にこだわった「惣邑」。小さい蔵ならではの手作りでのひとつひとつの酒に心を込める。



〒993-0086 山形県長井市十日町一丁目1-39 TEL.0238-88-2007

創業寛保元年(西暦一七四一年)
 地元に愛される酒造りしたい!
地元こだわりの酒蔵でありたい!

加茂川酒造株式会社

江戸時代に創業、「加茂川」の名は京から流れを汲むこと由来する。初代より十四代に至るまで代々の当主が大事してきた「地元米」での酒づくり。食事をしながら飲む酒に徹するため香りはおさえてある。楽しい時はにぎやかに、悲しい時は心を癒す。そんな酒でありたい



〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 3258 TEL.0238-88-2007

地元の米と雪国の清麗な水を用い、風土と人情が一体となつて醸す酒です。

株式会社 中沖酒造店

酒を楽しく飲んで頂きたいと願った代表銘柄「羽陽一献」。さっぱりした味わいの純米酒をリーズナブルに。また手間暇かけた山廃仕込みは常温かお燗がオススメ。酒米は置賜で生産される出羽燦々、出羽の里、酒の華。大勢でも一人でも、味わいながら「今宵も一献傾け」



〒992-0601 山形県東置賜郡川西町大字西大塚 1792-3 TEL.0238-42-4116

海に最も近い酒蔵は朝日連峰の麓に「長井蔵」と命名し、故郷 波江の蔵元の伝統を繋ぐ。

株式会社 鈴木酒造店 長井蔵

江戸時代からの歴史ある酒づくり。故郷 波江で愛されてきた「磐城壽」と長井の「生幸福」の二つの祝い酒が代表銘柄。長井の豊富できれいな水、同じ水源地で作られる米での酒づくり。米の味をしっかりと出し、香りにはひかえめに。温度管理に気を配り、手仕事にこだわる。



〒993-0086 山形県長井市四ツ谷一丁目2-21 TEL.0238-88-2224

泉の如く清水が湧き出た清水で造った美味しいお酒です。

若乃井酒造株式会社

村の鎮守様、若宮八幡宮のそばを流れる野川。その下流に井戸を掘って湧き出た清水で蔵人は酒をつくった。社名、銘柄「若の井」の由来だ。酒づくによく合う水は甘みと切れがあり、雪むらで貯蔵した酒は、適度な冷気と湿度が酒にまるやかな味わいを醸し出させる。



〒999-0601 山形県西置賜郡飯豊町中 947-3 TEL.0238-72-2020

【置賜】 Simplicity
 四方を奥羽山脈や吾妻山地、飯豊山地などの山に囲まれた豪雪地帯。盆地特有の夏は暑く、冬は寒く、一日の寒暖の差も大きい。厳しい気候、自然環境は、旨い酒を造る。豊かな自然の恵みは、最高の酒の肴となる。

【蔵元杜氏】 Simplicity
 厳しい自然環境は、温かい人情を生む。寡黙な蔵人は、実直に真つすぐに酒造りに挑み続ける。5人の蔵元杜氏の想いが飲むものの心に染みる酒になる。

【伏流水】 Nature
 「名水あるところに名酒あり」。飯豊・朝日連峰の伏流水が美しい酒となる。ミネラル豊富な水は、麹や酵母の働きを助け、酒に命を吹き込む。

【米処】 Nature
 水処は米処。地元産の米を使うことで本来の地酒となる。酒は米によって決まるといえる。丹精込めて作られた米は、蔵人によって芳醇な日本酒になる。

【伝統】 History
 全国的にも蔵元の数が多い山形県。ここ置賜にも酒造りの伝統の技が息づいている。五蔵、それぞれの歴史と文化が酒の味わいになる。